

説明会記録

説明会名称	幡豆支所周辺の公共施設再配置説明会（東幡豆体育館）	
日 時	令和 8 年 7 月 5 日(日) 午後 7 時から午後 8 時 5 0 分まで	
場 所	東幡豆体育館	
出席者	【参加者】	
	39 名	
	【事務局】	
	資産経営局長	渡辺 英昭
	資産経営局 資産経営課主幹	稲垣 淳一
	資産経営局 資産経営課長補佐	鈴木 勇三
	資産経営局 資産経営課主査	石川 達也
	資産経営局 資産経営課主事	古澤 知佳
	資産経営局 資産経営課技師	牧 春佳
	【関係部局】	
	健康福祉部 福祉課長	柵木 史紀
	子ども部 子育て支援課長	本田 尚代
	交流共創部 観光文化振興課長補佐	近藤貴美代
	教育委員会事務局 教育部次長兼図書館長	犬塚佐重喜
内容	【記録写真】 	
	【意見や質問の要点】 Q1) 公共施設の統廃合について ・大元としては仕方ないことだと思うが、YES か NO で聞くアンケートはおかしい。意見を聴くべき。 ・高齢者が通いづらく、利用者が遠のくと思う。	

	Q2) 幡豆地区の公共施設の統廃合について ・支所、社協、包括を一か所に詰め込むのは無理がある。 ・図書コーナーでは、あまりにもひどい。司書が増えないならば、人的コストは変わらないのではないかと。閉架書庫は電子化して自由に利用できるようにしてほしい。予約では取り寄せに数日がかかる。分館で構わないが、地元のことは地元で調べたい。図書館にはお金をかけてもいいのではないかと。 → 今のままではコストが変わらない。人口、税収が減少するなか、少しでもコストを抑えたい。新築となると借金を2～30年かけて返済していくことになる、将来の負担が増える。 ・大阪から8年前に転居してきた。子育てするのにいいところ。広報を見て、いろいろな企画・イベントを楽しんでいる。使いやすいと思う一方で、職員が暇そうにしており大丈夫かなとは思っていた。児童館がなくなるのは心配。 → 利用率が低いなか、税金での運営が適切か見直すべきと考えている。 ・図書館の利用率はどのようなか。 → 地区ごとの利用者数を回答 Q3) 支所周辺に集約することについて ・資料館が対象から外れている理由は。 → 文化財収納施設は、直接、市民が利用するものではないため対象外とした。可能であれば移転したいと考えている。 ・丘の上は市有地か。解体後はどうするのか。 → 市有地であるが、決まっていることはない。集約できるのであれば、解体までしたい。施設を集約しながら解体する場合、国から支援がある。その後については、皆さんの意見を聴きながらになるが、土砂災害警戒区域であるため、建物の建設は難しいと考えている。眺望がいたため、景色を生かしたものとしていきたい。 ・施設が西幡豆町内にあるため、東幡豆町民としてはどのみち不便。幸田、蒲郡の施設を利用することが多い。将来的に統合するのであれば、半日程度、楽しめる施設ができたらいなと思う。 → アイデアがあれば教えてほしい。 ・南館は、土砂災害警戒区域から外れており比較的新しいため、何かの拠点として残すのもありだと思ふ。図書館は、半分は警戒区域から外れているため、なんとか残す方法も考えてほしい。 ・支所、社協、包括は事務室に入りきるのか。支所機能の縮小を考えているのではないかと。 → 事務室に収まると想定している。現段階で支所の縮小を考えているものではない。将来的には可能性はあると考えている。 Q4) 幡豆いきいきセンターの利用制限について
--	---

	・多数の人が、「利用者限定」を選択すると、統合は白紙になるという考えか。 → いきいきセンターの利用制限を継続すると、集約は難しいと考えている。 ・個人的には広く利用したほうがいいと思うが、なぜ、再配置のタイミングで出てきたのか。もっと早く提案することができたはず。 → ご指摘のとおり。行政の努力不足。 ・北館２階の大会議室は、ホール代わりに使用していると思う。３つのホールが１つに減ってしまうという思い。北館２階大会議室の大きさは？ → 168.09 m² ・貸室が大幅に減少し、イベントができるのか。 → 確定ではない。あくまで案として示している。 Q５）文化交流センターの移転統合について ・特になし Q６）図書館の移転統合について ・図書館の半分は土砂災害警戒区域外。擁壁で補強すれば、図書館のまま利用できるのではないか。そのような検討はしたのか。 → 警戒区域である以上、移転した方がいいと考えている。 ・図書館は静かな場所、児童館は小中学生が卓球するような元気な場所。図書コーナーとこどもひろば、同じ場所で両立できるのか。 → 賑やかな図書館もありかなと思い提案した。静かなスペースが必要という意見が強ければ、部屋の確保を検討していく。 ・閉架図書について、本館が引き受けてくれるのか。廃棄されないか不安。 → 受け入れについて決めているわけではないが、全部処分することはない。地域の歴史に関する書物は必要に応じて図書コーナーへの設置も検討する。 ・図書館は読書だけではなく、読み聞かせなども行う場所である。 ・一色、吉良と比較し、すごく格差がある。 ・給食センター、見影保育園、支所３階の活用を検討してほしい。 ・閉店した店舗跡地に図書館を建設できないか。 → 建築年度や利用状況、建物構造、位置などもあり、バランスよく進めることは難しいのが現実。３町という考えもあるが、合併し１５年経過しているため、西尾市全体として考えていかなければならないと感じている。 Q７）リニューアル案について Q８）その他、ご意見・アイデアなど ・アンケートに児童館の項目がなく、軽視されていると感じた。 ・こどもひろばに保育士は配置されるのか。 → 保育士の配置は考えている。レイアウトについては皆さんの意見を聴いていきたい。 ・孫が不登校になったが、児童館の保育士が優しくしてくれた。児童館廃止は
--	---

	困る。 ・支所がなくなることが危惧される。 ・市と議員が話し合い、みんなが納得する案を探ってもらいたい。 ・駐車場問題は、絶対無理だと思う。 → 支所周辺には 100 台を超える駐車場があり、一般用では 70 台程度。丘の上の建物がなくなれば駐車場として利用できるため、主催者側と決めてほしい。 ・シャトルバスなどを行政側で考えてくれるのか。 → そのようなことが、イベントの主催者との協議になると考えている。 ～ アンケート用紙を記入・提出いただくよう依頼し、終了 ～
--	--